

4 令和5年度 学校経営・教育課程の具体

信頼される教育の確立

「垣根のない学校」「揚げば尊し 我が師の恩」
誰もが安心して過ごせる学校をめざします。そして、子供たちが心の底から師や友を敬えるように、すべての教職員が師として崇高な職務行動を貫き、信頼される教育を確立します。

学校の組織力
○全職員参加による経営参画
分掌⇔運営会議⇔職員会議
○各自の役割分担の明確化
推進計画⇔自己申告⇔具現化
○共同担任制でビジョンを共有
全学級を複数の教員が担当する

崇高な職務行動
○相互尊敬・相互信頼の構築
呼称の徹底 ○○さん、○○先生
○すべての授業が真剣勝負
未来の守護者が学び方を学ぶ場
○互いに適切な空間を保持
最適な距離感で信頼関係を築く

安全・安心の保障
○感染防止・危機管理の徹底
命を守り学びを保障、教室の内鍵
○凡事徹底 靴の踵を揃える
当たり前の事を徹底して続ける
○適正就学と合理的配慮
個のニーズに応じた教育の提供

積極的な情報提供で相互補完的に協働 「社会に開かれた教育課程」「共にある教育」を実現

確かな学力の着目(重点)

指導形態・学習習慣
○主体的・対話的で深い学び
自らの問い⇔課題解決⇔振り返り
○個別最適な指導の充実
習熟度別指導+α個別指導体制
○家庭の学習習慣の確立 検定
自主学習ノート、ふじみ寺子屋

カリキュラム・マネジメント
○探求的な学びの構築
「生活」「総合」系統的な力の育成
○弾力的で効果的な編成
モジュールを生かした指導計画
○新たな価値を創造する力
探究ノート活用で納得解を導く

多様な教育資源
○地域人材・専門家等の活用
専門性を生かした教育を推進
○タブレット活用
ふじみ Smarttool 構想の推進
○ユニバーサルデザインの推進
すべての児童にやさしい授業

豊かな心の醸成

自己有用感
○児童の社会性の育成 コグトレ、学級会・児童集会
認知、感情統制、対人スキル、やり抜く力、辛抱する力
○一人で悩みを抱えない相談体制の充実
SOS カード、人権集会、命の授業、人権作文等

特別支援教育『垣根のない学校』
○通常級と特別支援学級の交流
児童同士、教員同士の交流、交流授業・出前授業
○校内委員会・特別支援教室等の連携
担任、指導教員、専門員、SC等との連携・協働

健やかな体の育成

豊かなスポーツライフ
○運動の習慣化・日常化
元気アップタイム拡大・充実、コーディネーション活用
○足育の促進 かかとを揃える
正しい靴の履き方・姿勢・歩き方、足元からの健康教育

健康教育と食育
○新型コロナとの関わりから
給食指導、保健指導等、これまでと在り方が異なる
○健康習慣、食習慣の定着
専門家と連携した指導の充実、グッドモーニング 60分

輝く未来に向かって

課題解決力 探究ノート
○未知の課題に対峙する力
「思索する力」
「納得解を生み出す力」
「協働して未来を創造する力」

言語力 思索コンテスト
○学校図書館の活用
心豊かに感性を磨く朝読書
全教科で学校図書館を活用
短作文、感想文、思索コンテスト

情報活用力 ガイドブック
○論理的思考力の育成
プログラミング的思考
情報活用能力
情報モラル教育

主体的に社会とつながる キャリア・パスポート
○児童が地域・社会・世界に向き合う
SDGsを念頭に、多彩な学びを計画的に展開

創造的な未来を切り開く エンパシー
○未知の世界で生きる・他者理解
他者の感情や経験等を想像する能力(共感力)

「働き方改革」の徹底 教育の質を向上させ、児童・教職員にとって魅力ある学校に！
最終退勤時間・定時退勤日・月の残業30時間以内 年休取得15日以上の促進
○野球型からサッカー型へ チームの協働性とスピード ○創造的な学校行事 運動会・音楽会・学習発表会
○校務支援ソフト活用 メールによる欠席連絡・アンケート ○デジタル化 通知文等、校内外の紙文書の廃止
○ゆとりある教育課程 月・金は5時間、水は4時間授業 長期休業日前後は午前授業 児童と向かう時間の確保